

進捗報告

1 今週やったこと

- リーチフラグを 0 にした実験

2 リーチフラグを 0 にした実験

今回の実験はリーチフラグをすべて 0 にしてモデルを学習したが、結果はよくなかった。表 1 に結果の東家のみを示す。結果はよくない理由はリーチした後の捨て牌は無規則であるところとリーチする行為の他のプレイヤーへの影響が分からなくなると考えられる。リーチする巡だけリーチフラグを 0 にするやり方で、リーチテンパイのもちゃんと学習できるしリーチの影響の損失も少ない。また 1 人モデルでリーチした順だけリーチ情報外して学習データに入れた方も精度あがる可能性がある。

表 1: リーチフラグ 0 にした実験

	precision	recall	f1	support
0(ノーテン)	0.9521	0.9513	0.9517	82564
1(テンパイ)	0.5602	0.5645	0.5624	9066
acc			0.9131	91630
AUC			0.5889	